



□ 川越高校の楠

かつての川越城内の一角を占める川越高等学校（明治32年開校）には、土塁の跡なども残っているが、川高のシンボルといえは、学園祭の名称にもなっている楠（くすのぎ）。城内にあった樹木が、そのまま敷地内に残されたもので、正門に深くかぶるように樹形を見せる楠の大木は、また城下町川越のシンボルでもある。